



2019-2020 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
Rotary Connects The World

2019-2020 RI会長
マーク・ダニエル・マローニー
<アラバマ州(米国)>



第1512例会 令和元年10月22日(火・祝)

ロータリーデー・地区補助金事業

『市民の森整備事業』(於：鳩吹公園ポッポ館・ますみヶ丘平地林)

- ・主催：伊那中央ロータリークラブ
- ・日時：令和元年10月22日(火・祝) 9:30~
- ・場所：市民の森(ますみヶ丘平地林)
- ・植樹：コナラ苗木200本
- ・参加者総勢：51名
 - ロータリークラブ会員及び家族26名
 - 伊那西高校インターアクトクラブ様17名
 - 信州大学留学生様2名
 - 伊那市農林部様4名
 - NPO法人伊那谷森と人を結ぶ協議会様2名



[タイムスケジュール]

- 9:30 鳩吹公園ポッポ館にて受付開始・会員集合
- 10:00 開会式
- 10:20 植林現場(ますみヶ丘平地林)へ移動
- 10:40 植林作業
- 11:30 ますみヶ丘平地林内にて閉会式
- 11:40 ポッポ館へ移動
- 12:00 ポッポ館及び周辺にて昼食
⇒ 一般参加者解散
- 12:30 ポッポ館内にて例会



●開会式 司会：熊谷健ロータリー財団委員

1. 開会の辞 中川博夫ロータリー財団委員長



まずは、台風19号で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
本日はご多用のところを、また、台風21号接近中の雨の中をご参加いただき、ありがとうございます。日程の延期も考えましたが、苗木が早く植えてくれと言っていますし、日程の調整が難しいので本日決行致しました。

本事業にあたり、伊那市農林部様・NPO法人伊那谷森と人を結ぶ協議会様には、事前の準備から、本日の植林作業に至るまで、何かとお世話になりました。本日もご指導よろ

しくお願いいたします。そして、伊那西高校インターアクトクラブの皆様、ロータリアン家族の皆様にもご参加いただいております。ありがとうございます。

皆さん、今日は「となりのトトロ」になって植林に励んでください。それでは、これより開会を宣言致します。

2. 会長挨拶 唐澤千明会長



今日は天気の悪い中、伊那市農林部、NPO法人、伊那西インターアクトクラブ、信州大学留学生、伊那中央ロータリークラブ会員及び家族の皆さんと多くの方々にお集まり頂きありがとうございます。

まずは10日前に伊豆半島に上陸した大型台風19号により亡くなられた方、全国で80名、内長野県で3名の方のご冥福と、千曲川決壊による災害など多くの被害を受けた方々へのお見舞いを申し上げます。伊那市に関わる地域でも、土砂災害や倒木による通行止め、国道361号権兵衛トンネルの通行止め、強風によるリンゴの落果、ハウスの倒壊など、甚大な被害に見舞われました。早期の復旧・復興を望むところです。

昨年から検討してまいりましたが、先ほど委員長が言われましたように、ロータリー財団からの地区補助金事業として、市民の森である“ますみヶ丘平地林”での植林作業をすることとしました。この平地林は「長野県ふるさとの森づくり条例」に基づく里山整備利用地域に指定されている里山林で、ここの整備と間伐材の有効利用で、エネルギー利用、地域産業の基盤づくり、また豊かな自然を次世代に残すことが大切と考えられます。

伊那市は2015年に50年という時間軸で、森林・林業を考える時代（とき）であるとして、伊那市50年の森林（もり）ビジョンを策定しました。そのビジョンに関わることから、この整備事業は目標に叶うものと思います。この事業はロータリーの存在・活動を広く知って頂くためのロータリーデーとして、メディアを通して広く市民に発信していきます。奉仕活動を寄付金、お金だけでなく体を使っての活動もしていきたいと思っています。この森林整備事業が自然を守り、安心安全な地域づくりに、林業としての産業づくりが成り立っていけば幸いかと思います。

今日は天皇即位の礼とめでたい日に植林作業となりました。あいにく足元が良くありませんので、気を付けて怪我の無いよう作業をして頂きたいと思います。よろしく申し上げます。

3. 目録贈呈 唐澤会長より伊那市農林部長 富山裕一様へ



4. ご挨拶 伊那市農林部長 富山裕一様



おはようございます。

伊那中央ロータリークラブの皆様には、平素伊那市に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、さきほどは、苗木、チェーンソー、のこぎり、スコップ等、伊那市が取り組む森林整備促進のため貴重なご寄付を賜り、深く感謝申し上げます。まことにありがとうございました。

伊那西高等学校インターアクトクラブの皆様、本日は植樹作業にご参加いただきありがとうございます。よろしくお願いいたします。

さきほど唐澤会長のごあいさつにもありましたが、台風19号は甚大な被害をもたらし、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、伊那市では、平成28年に「伊那市50年の森林ビジョン」を策定し、貴重な地域資源である森林の活用、森林整備の促進等の取り組みを進めています。50年という期間は、今日ご参加の伊那西高校の皆さんのような若い世代に、50年後の伊那市の森林の姿も見届けて欲しいという意味も込めているところでもあります。ぜひ本日ご参加の伊那西高校の皆様のような若い世代に森林への関心を深めていただき、これからも森林との関わりを持っていただきたいと思います。

本日、伊那中央ロータリークラブ様には、このような機会を設けていただきまことにありがとうございました。本日を契機に、伊那市といたしましてさらに森林整備、林業振興に努めて参ります。よろしくお願いいたします。

5. グループ分け

6. 閉会の辞

●植林方法の説明と諸注意

NPO法人伊那谷森と人を結ぶ協議会代表理事 稲邊謙次郎様より、苗木の取扱い及び掘り起しの深さ、道具の使い方等についての説明を受けました。

●3名一組になりコナラの苗木を植樹しました。



●閉会式

1. お礼の言葉 唐澤千明会長
2. 閉会の辞 中川博夫ロータリー財団委員長

■ 点 鐘 12:30 (於:ポッポ館)

■ ソング 我等の生業 市川満貞ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・ 支援留学生 グェン ティ テュエット ニュン 様
- ・ 米山奨学生 金根 様
- ・ 中川博夫会員 令夫人 寿子様
- ・ 宮下健会員 息子さん 亮大君

■ 会長談話 唐澤千明会長



本日の「市民の森整備事業」における植林作業ではご協力有難うございました。今回、この地区補助金事業をロータリーデーとしました。ロータリーが奉仕活動の一環として、メディアを通して広く市民に知って頂く良い機会としました。この市民の森・ますみヶ丘平地林の整備事業は、当クラブとして引き続き関わりを持って取り組んでいければ良いかなと思います。

今月12～13日と台風19号が伊豆半島に上陸し、関東甲信・東北地方に甚大な被害を与えました。強風による被害が見られた台風15号に続く大型台風ですが、今回は記録的な大雨が広い範囲で降り、土砂災害、洪水による堤防決壊など各地で被害を受けました。

この台風で県内においては18日現在で3人の死亡が確認されています。また県は公共土木施設の被害として、道路のり面や路肩の崩落、千曲川の堤防決壊からの冠水被害など農林業被害も含め県内被害額1,297億円に上ったとしています。また被害の全容をつかみきれておらず、総額の拡大は必至であるとしています。

伊那市役所危機管理課においては、12日の午後から長谷地域に土砂災害警報情報を発令、高遠ダム放流、伊那市に警戒レベル5相当情報・大雨特別警報が発表され、17時30分に避難所の開設、釜口水門放流から20時8分には避難指示が発令され小・中学校の体育館などに多くの市民が避難。21時40分には美和ダムではダムに流れ込んだ水をそのまま放流。三峰川、天竜川の水位が大幅に増加し、氾濫する恐れがあるので最大級の警戒と早め早めの避難、自らの命を守る行動をとって欲しいと発表。幸い天竜川・三峰川の氾濫は回避され大事に至らなかったわけですが、一因に美和ダムが台風接近前に事前放流をして水位を下げていたという新聞記事があり、非常に危険な状況だっただけに感謝します。

西箕輪地区では強風によるリンゴの落果(90%落ち)、ぶどう棚の落下、倒木など、大きな被害と

次頁へ続く

なりました。長谷・高遠町地域では大雨による道路通行止めが数ヵ所発生し心配です。

この台風19号において、早めの避難と自らの命を守る行動をとった人は多くいたようです。日頃から避難時での対応を心得ておくことは大切です。

■ 幹事報告 市川修次幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・10月5日（土）会長エレクト・次期幹事研修会の報告 藤澤健二会長エレクト



10月5日(土)長野大学で13時半～16時半まで、藤澤会長エレクトと多田次期幹事の2名にて参加をしました。

古川静男ガバナーの点鐘で始まり、成田守夫ガバナーエレクト紹介など…。次年度ロータリー財団補助金申請が今年2月～3月までのため、「事前研修をして欲しい。」と言う要望もあり、今回初めて会長エレクト・次期幹事への研修会が開催されました。

『ロータリアンは「世界を変える行動人です。』というキャンペーンを行っております。しかしながら調査の結果、ロータリーには明確で力強い、そして一貫した方法でロータリーについて伝えるストーリーが定まっていないため、人々の認識において混乱を招くことがわかりました。

また、ロータリーでは優れた活動・プロジェクトが実施されているものの、公共イメージ向上の取り組みがまだ不十分であります。人々の認識が十分に得られていないこともわかりました。』元RI理事 三木明氏 講演録より

・10月6日（日）～7日（月）分水RCとの親睦旅行の報告 宮澤豊和親睦活動・友好委員長



最終ページの報告をご覧ください。

・ゴルフ部よりお知らせ 小椋文成ゴルフ部長



先程のお知らせでもありましたが10月24日（木）に晴ヶ峰にてコンペが開催されます。9時20分集合、9時54分スタートになりますのでお願いします。

また、11月4日（月）に伊那ロータリークラブとの合同コンペが開催されます。先週締切をしましたが現在16名の参加をいただきました。

今回当クラブが当番となりますのでよろしくお願いします。伊那国際ゴルフクラブにて8時30分集合9時06分スタートになります。よろしくお願いします。

■ ニコニコボックス

- ◆中川博夫 皆様のご協力により無事終了しました。ありがとうございました。
- ◆熊谷健 皆さん本日はご苦勞様でした。バタバタしましたが、なんとか司会をこなすことができました。本日サイフを持ってきておりませんので次回までツケをお願いします。
- ◆井上修 息子が一昨日日曜日、松本護国神社にて結婚式を挙げました。今後共よろしく願い致します。
- ◆池田幸平 植林を真面目に行った私だけにクリタケが採れました。台風で現場が水没しましたが被害が少なく済みました。

■ 出席報告

会員数47名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席率100%
前回出席率 修正なし

■ 委員長挨拶

中川博夫ロータリー財団委員長



ロータリー財団地区補助金事業
市民の森「伊那市ますみヶ丘平地林」にコナラ200本を植林

10月22日、「伊那市50年の森林（もり）ビジョン」に賛同し、ロータリー財団地区補助金を使って、地元への奉仕活動を行いました。同時に「ロータリーデー」も兼ねましたが、あいにくの天気で公園利用者がおらず、こちらは十分なロータリーPR活動には至りませんでした。

台風20号の接近により事業を中止するかどうか、人命・安全を第一に据えての判断に迷いましたが、天気予報を基に事業決行。開会式時には夜来の風雨が止み、参加者53名（会員24名、伊那市4名、NPO伊那谷森と人を結ぶ協議会2名、伊那西IAC17名、信大農学部学生2名、会員家族4名）が豊かな森になることを願い、コナラの苗木200本を植林しました。植林を予定通り行えたのは、会員をはじめとする多くの方々の支えがあつてのものです。足元の悪い中、作業に従事していただいた皆様には感謝の一語に尽きます。

今回の植林は、現在の赤松・檜の混成林がこの地の環境に適しているかどうかの実験林となります。残念ながら、メンバーの多くは結果を知ることができないと思いますが、地元のために汗水を垂らしたと誇ってください。

森は、二酸化炭素削減につながる地球環境保全機能、土壌の流出を抑え土砂崩れなどを未然に防止する土壌保全・土砂災害防止機能、洪水や濁水を緩和するほか、雨水を蓄え水質を浄化する水源かん養機能、森林浴やハイキングで気分転換や健康維持につながる保健・レクリエーション機能などにより、私たちの生活・命を守ってくれています。

この機能を増幅させるためには、植林や間伐、下刈りなどの人為的森林整備が必要となります。ある程度は自然に任せますが、人間が関わらねば荒れ果てた貧相な森になってしまいます。今回の事業をするにあたり、伊那市に森林整備に必要な物を寄付しましたので、個人・団体を問わず、多くの方々が森林に興味を持っていただき、森林整備に携わっていただくことを願っています。

■ 点 鐘

13:00

次回例会

- ・10月26日(土)・27日(日) 地区大会
- ・11月5日(火) 入会式

10月6日(日)～7日(月) 分水RCとの親睦旅行の報告(第1511回例会)

報告: 宮澤豊和親睦活動・友好委員長

10/6と10/7の二日間で、分水RCと佐渡へ親睦旅行へ行ってきました。

初日はあいにくの雨となり、海も時化となりフェリーはこの世のものとは思えないほど揺れて大変な往路でありました。佐渡へ着くと天気は回復しました。佐渡金山や、佐渡の歴史を学び、ホテルではおいしい海の幸を満喫しながら懇親を深めることができました。

次回は分水RCの担当で、新潟で花魁道中(4月にお花見)を計画してくださるそうですので、楽しみにしててください。

参加して下さった方ありがとうございました。

